

社会資本総合整備計画(活力創出基盤整備) 事後評価書

平成28年8月30日

計画の名称	2 県北地域における地域間アクセスの強化・円滑化・安心安全性を向上化する社会資本整備				1 県5市2町					
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)		交付対象	宮城県(H21P3・P4)、大崎市、加美町、栗原市(以上H21P3)、登米市、石巻市、東松島市、南三陸町(以上H21P4)						
計画の目標	・県北地域における生活利便性と安全性を向上させるとともに地域間の交流を支援する社会資本整備を行う。									
計画の成果目標(定量的指標)	① 地域拠点等へのアクセス時間短縮率 (%) ② 円滑な交通空間確保による区間旅行速度向上率 (%) ③ 安心安全な通学路等主要区間の歩道整備率 (%)									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)				
① 地域拠点等へのアクセス時間短縮率 (%)	Σ(事業前移動必要時間－事業後移動必要時間) / Σ事業前移動必要時間			① 0.0%	① 33.2%	① 58.4%				
② 円滑な交通空間確保による区間旅行速度向上率 (%)	Σ(事業後区間旅行速度－事業前区間旅行速度) / Σ事業前区間旅行速度			② 0.0%	② 47.4%	② 83.3%				
③ 安心安全な通学路等主要区間の歩道整備率 (%)	通学路等主要区間の歩道延長 / 通学路等主要区間の道路延長			③ 57.3%	③ 57.7%	③ 58.0%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	百万円 14,653	A	百万円 14,236	B	百万円 0	C	百万円 417	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	2.8%

事後評価(中間評価)

○事後評価(中間評価)の実施体制、実施時期	事後評価(中間評価)の実施体制	事後評価(中間評価)の実施時期
	宮城県事業担当課において、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、その結果を踏まえて今後の整備方針を検討した。	平成28年8月
		公表の方法
		宮城県のホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
2-A 3	道路	一般	県	直接	—	国道	改築	(国)398号・浅布工区	現道拡幅 1.0km	栗原市						20	
2-A 4	道路	一般	県	直接	—	国道	改築	(国)346号・鹿島台工区	バイパス 5.5km	大崎市						791	
2-A 7	道路	一般	県	直接	—	国道	改築	(国)398号・橋浦工区	現道拡幅 3.8km	石巻市						12	
2-A 16	道路	一般	県	直接	—	都道府県道	改築	(主)築館登米線・登米工区他	バイパス 8.0Km	登米市						300	
2-A 17	道路	一般	県	直接	—	都道府県道	改築	(主)涌谷津山線・下屋浦工区	バイパス 0.9km	登米市						794	
2-A 22	道路	一般	県	直接	—	都道府県道	改築	(一)新田米山線・飯島Ⅱ工区	バイパス 0.5km	登米市						100	
2-A 30	補助国道	一般	宮城県	直接	宮城県	補助国道	改築	(国)346号 錦織工区	バイパス 2.5km	登米市						2,500	
2-A 31	補助国道	一般	宮城県	直接	宮城県	補助国道	改築	(主)古川登米線 大貫工区	バイパス 0.9km	大崎市						575	
2-A 201	道路	一般	県	直接	—	市町村道	改築	(2)本郷・鶯沢線	現道拡幅 0.3km	加美町						50	
2-A 202	道路	一般	県	直接	—	市町村道	改築	(他)栗原中央西線	バイパス 0.6km	栗原市						720	
2-A 203	道路	一般	県	直接	—	市町村道	改築	(1)黄牛線	現道拡幅 2.3km	登米市						55	
2-A 303	道路	一般	大崎市	直接	—	市町村道	交安	(2)西大崎小学校線 済	歩道設置 1.4km	大崎市						29	
2-A 304	道路	一般	大崎市	直接	—	市町村道	改築	(他)市民病院救急車退出路	現道拡幅 0.7km	大崎市						65	
2-A 305	道路	一般	加美町	直接	—	市町村道	改築	(1)色麻下多田川線	バイパス 0.5km	加美町						122	
2-A 306	道路	一般	加美町	直接	—	市町村道	改築	(他)田川平柳線	バイパス 0.9km	加美町						340	

2-A 307	道路	一般	栗原市	直接	—	市町村道	改築	(1) 芦ノ口上原線	現道拡幅 2.1km	栗原市							253	
2-A 308	道路	一般	栗原市	直接	—	市町村道	改築	(1) 新町片町8号線	現道拡幅 1.9km	栗原市							105	
2-A 309	道路	一般	栗原市	直接	—	市町村道	改築	(他) 栗原中央西線他1路線	バイパス 3.7km	栗原市							567	
2-A 310	道路	一般	栗原市	直接	—	市町村道	交安	(1) 沢入留場線 済	歩道設置 0.9km	栗原市							25	
2-A 312	道路	一般	登米市	直接	—	市町村道	改築	(1) 御岳堂・山吉田線	現道拡幅 2.1km	登米市							76	
2-A 313	道路	一般	登米市	直接	—	市町村道	改築	(1) 大手口小倉線	現道拡幅 3.0km	登米市							236	
2-A 314	道路	一般	登米市	直接	—	市町村道	改築	(2) 大萱線	現道拡幅 1.7km	登米市							49	
2-A 316	道路	一般	登米市	直接	—	市町村道	改築	(他) つづら淵線	現道拡幅 3.2km	登米市							284	
2-A 317	道路	一般	登米市	直接	—	市町村道	改築	(他) 小麻・鴉浪線	現道拡幅 1.0km	登米市							161	
2-A 318	道路	一般	登米市	直接	—	市町村道	改築	(他) 中排水線	現道拡幅 1.5km	登米市							312	
2-A 319	道路	一般	登米市	直接	—	市町村道	改築	(2) 鴻ノ木・薬師島線	現道拡幅 1.4km	登米市							553	
2-A 320	道路	一般	登米市	直接	—	市町村道	改築	(1) 下在線	歩道設置 4.6km	登米市							380	
2-A 321	道路	一般	登米市	直接	—	市町村道	改築	(1) 平埜線	歩道設置 1.0km	登米市							107	
2-A 323	道路	一般	登米市	直接	—	市町村道	交安	(2) 貝待井線外1路線 済	歩道設置 3.1km	登米市							108	
2-A 324	道路	一般	登米市	直接	—	市町村道	交安	(他) ソニー通り線 済	歩道設置 0.8km	登米市							57	
2-A 325	道路	一般	石巻市	直接	—	市町村道	改築	(他) 田道町一・蛇田新橋線	橋梁架替 0.15km	石巻市							125	
2-A 326	道路	一般	石巻市	直接	—	市町村道	改築	(他) 屋敷浜・猪落線	現道拡幅 1.1km	石巻市							323	
2-A 329	道路	一般	東松島市	直接	—	市町村道	改築	(1) 東名・新東名線	バイパス 0.8km	東松島市							922	
2-A 330	道路	一般	南三陸町	直接	—	市町村道	改築	(1) 坂の貝線	現道拡幅 0.5km	南三陸町							180	
2-A 331	道路	一般	南三陸町	直接	—	市町村道	改築	(1) 横断1号線	現道拡幅 1.5km	南三陸町							410	
2-A 332	道路	一般	南三陸町	直接	—	市町村道	改築	(2) 石泉線	現道拡幅 0.9km	南三陸町							42	
2-A 333	道路	一般	南三陸町	直接	—	市町村道	交安	(他) 汐見9号線 休止	歩道設置 0.4km	南三陸町							42	
小計(道路事業)																	14,236	

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計															0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26				
2-C 1	施設整備	一般	県	直接	—	案内板設置	案内板等整備	案内板 N=1基	栗原市								4	
2-C 301	車両購入	一般	石巻市	直接	—	防犯パトロールカー購入	防犯パトロールカー購入	2台	石巻市								12	
2-C 302	施設整備	一般	南三陸町	直接	—	施設整備	戸倉駅周辺整備	トイレ他 N=1棟他	南三陸町								40	
2-C 303	計画調査	一般	南三陸町	直接	—	パンフレット等作成	道案内マップ作成	ドライブマップ	南三陸町								10	
2-C 304	活動支援	一般	南三陸町	間接	市民団体	活動支援	道路美化活動支援	清掃活動用具購入	南三陸町								1	
2-C 305	施設整備	一般	南三陸町	直接	—	防災施設整備	災害備蓄倉庫整備	N=6戸	南三陸町								20	
2-C 306	施設整備	一般	登米市	直接	—	防災施設整備	防災行政無線デジタル化	防災無線の更新	登米市								330	
合計															417			

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		バイパスの整備や現道の拡幅により、旅行速度の向上や走行時間の短縮など地域間のアクセスにおいて一定の効果が図られた。また、通学路における歩道整備により、通学児童の安全性が向上した。			
II 定量的指標の達成状況	指標① 地域拠点等へのアクセス 時間短縮率 (%)	最終目標値	58.4%	目標値と実績値 に差が出た要因	指標の対象となる一部の事業について、平成23年3月に発生した東日本大震災に伴う復興関連道路として、復興事業（別計画）へ移行したことから、目標値を下回ったもの。
		最終実績値	30.3%		
	指標② 円滑な交通空間確保による 区間旅行速度向上率 (%)	最終目標値	83.3%	目標値と実績値 に差が出た要因	指標の対象となる一部の事業について、平成23年3月に発生した東日本大震災に伴う復興関連道路として、復興事業（別計画）へ移行したことから、目標値を下回ったもの。
		最終実績値	42.3%		
	指標③ 安全安心な通学路等主要 区間の歩道整備率 (%)	最終目標値	58.0%	目標値と実績値 に差が出た要因	当初、国県道の交通安全事業（県事業）を対象に目標値を設定したが、H25年度より防災安全交付金（別計画）に移行したことから最終実績値の算出が困難となったもの。
		最終実績値	—		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		バイパスや車道の拡幅、歩道の整備により、車両のスムーズな通行や歩行空間が確保されたことにより、交通事故の軽減効果が図られた。			

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・定量的指標の達成状況について、一部事業が計画期間内に別計画に移行したことにより、最終実績値による達成状況の評価が困難となったことから、今後は事業の入れ替えが生じた時点で適切に目標値を見直すものとする。
- ・平成27年度以降の継続事業は、引き続き効果発現を実現させるため、次期計画に位置づけ事業の推進に努める。

◆整備事例

2-A17 (主) 涌谷津山線 下屋敷工区 (バイパス)



整備後の効果

下屋敷工区は、大崎圏域と登米圏域の連携を強化する重要な路線であり、供用により、登米市豊里町中心市街地の安全で円滑な交通が確保され、登米市をはじめとする、県北地域の交流や物流の強化とともに、産業や観光振興に、大いに寄与するもの。

整備前



整備後

